

## 住民ワークショップの進め方

### 1. 第3回住民ワークショップのテーマ

#### テーマその1:教育と文化、生涯学習の「まちづくり目標」について考える

##### 〈趣旨と内容〉

- 南風原町の将来像「ともにつくる<sup>こがねはえ</sup>黄金南風の<sup>さと</sup>平和郷」を実現するために、分野ごとの「まちづくり目標」と「まちづくり目標を達成するための柱」について考えます。
- 第1回・第2回で漏れていた内容などを中心に話し合います。
- 参考資料として、資料3住民ワークショップ提案書(案)を活用してください。

#### テーマその2:教育と文化、生涯学習の「衆目評価」を行う

##### 〈趣旨と内容〉

- これまで検討してきた分野ごとの「まちづくり目標」について、衆目評価(投票)を行い、ご意見の重要度を見える化します。

○今後の検討組織であるワーキングチーム、策定委員会、審議会等の会議の基礎資料となります。

### 2. 住民ワークショップの進め方

- 会議全体の進行は、ファシリテーターが行います。(全体運営、アドバイス、時間管理等)
- グループごとの進行はグループリーダーが行います。
- 意見が出にくい、内容理解に対する質問、図解作成の効率化を図るために、各グループにアドバイザーを配置します。

#### ワークショップを進める上でのルール

- ①意見、提案は質より量を求めましょう。
- ②相手の意見を批判せず、建設的な意見交換の場としましょう。
- ③立場や肩書に関係なく参加し、自由に意見を出しましょう。
- ④言わなかった意見でもどんどん付箋に書いて出しましょう。
- ⑤ワイワイガヤガヤの自由な雰囲気を進めましょう。



